

Ⅲ-2. 定量的な開示事項(2017年度中間期末分)

1. その他金融機関等であって銀行の子法人等であるもののうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額
該当事項はありません。

2. 自己資本の充実度に関する事項

所要自己資本の額

(単位：百万円)

項 目	2017年度中間期末	
	連結	単体
信用リスクに対する所要自己資本の額 (F及びGを除く) (A)	315,148	310,405
標準的手法が適用されるポートフォリオ (注1) (B)	6,269	916
銀行資産のうち内部格付手法の適用除外資産	912	916
銀行資産のうち内部格付手法の段階的適用資産	—	—
連結子会社資産のうち内部格付手法の適用除外資産	5,356	—
連結子会社資産のうち内部格付手法の段階的適用資産	—	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ (注2) (C)	307,752	308,362
事業法人等向けエクスポージャー	253,032	254,578
事業法人向け (特定貸付債権及び中堅中小企業向けを除く)	89,363	90,868
特定貸付債権	292	292
中堅中小企業向け	151,219	151,219
ソブリン向け	6,461	6,461
金融機関等向け	5,696	5,736
リテール向けエクスポージャー	48,501	47,992
居住用不動産向け	29,450	29,148
適格リボルビング型リテール向け	1,674	1,490
その他リテール向け	17,376	17,353
購入債権	—	—
その他資産等	5,242	5,231
証券化エクスポージャー	2	2
リスク・ウェイト250%を適用するエクスポージャー	847	386
調整項目に係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	126	170
CVAリスク (注3) (D)	1,121	1,121
中央清算機関関連エクスポージャー (注4) (E)	5	5
株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (注2) (F)	38,029	38,677
マーケットベース方式	23,386	23,161
簡易手法	23,386	23,161
内部モデル手法	—	—
PD/LGD方式	14,643	15,516
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (注2) (G)	13,138	13,219
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額 (注5) (H)	13,646	13,053
合計 (A+F+G+H)	379,963	375,356
総所要自己資本額 (注6)	321,708	317,537

(注) 1. 標準的手法が適用されるポートフォリオ (B) の所要自己資本の額は、次の算式により算出しております。

「信用リスク・アセットの額×8%」

2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオ (C、F、G) の所要自己資本の額は、次の算式により算出しております。

「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額」

なお、信用リスク・アセットの額は、自己資本比率告示第152条に従い1.06を乗じた後の金額を用いております。

3. CVAリスク (D) は、標準的リスク測定方式により算出しております。

4. 中央清算機関関連エクスポージャー (E) のうち適格中央清算機関に係る清算基金の所要自己資本の額は、簡便的手法により算出しております。

5. オペレーショナル・リスクの所要自己資本の額は、粗利益配分手法により算出したオペレーショナル・リスク相当額であります。

6. 総所要自己資本額は、自己資本比率告示第2条各号 (連結)、第14条各号 (単体) の算式の分母の額に8%を乗じた額です。

3. 信用リスクに関する事項

(1) エクスポージャーの期末残高及び主な種類別の内訳 (注1)

A. 手法別

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	連結				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等 (注2)	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー (注3)
内部格付手法	8,735,267	5,492,327	1,612,551	18,160	107,644
標準的手法	89,917	4,070	4,257	—	1,315
合計	8,825,185	5,496,397	1,616,809	18,160	108,960

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	単体				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー
内部格付手法	8,788,710	5,540,335	1,609,350	18,160	106,686
標準的手法	13,325	236	0	—	15
合計	8,802,035	5,540,572	1,609,350	18,160	106,701

(注) 1. 内部格付手法における信用リスクのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。

2. 貸出金等とは、貸出金、コミットメント、支払承諾であります。

3. 三月以上延滞エクスポージャーとは、標準的手法において、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞しているエクスポージャー又は引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%であるエクスポージャーであります。

デフォルトしたエクスポージャーとは、内部格付手法において、債務者区分が要管理先以下となった先に対するエクスポージャーであります。

B. 地域別

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	連結				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー
国内	8,255,442	5,350,751	1,267,786	16,663	108,960
国外	569,742	145,645	349,022	1,497	—
合計	8,825,185	5,496,397	1,616,809	18,160	108,960

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	単体				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー
国内	8,233,579	5,398,624	1,264,584	16,663	106,701
国外	568,456	141,948	344,765	1,497	—
合計	8,802,035	5,540,572	1,609,350	18,160	106,701

C. 業種別

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	連結				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー
製造業	904,732	718,970	37,735	4,079	28,798
農業・林業	9,029	8,319	—	373	586
漁業	4,912	4,911	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	4,174	3,203	34	—	701
建設業	196,057	173,575	8,497	77	5,124
電気・ガス・熱供給・水道業	50,134	49,105	192	110	384
情報通信業	27,998	23,602	722	0	529
運輸業・郵便業	198,094	152,346	28,711	42	3,243
卸売業・小売業	504,207	453,561	15,299	3,139	16,244
金融業・保険業	1,529,036	163,219	180,392	8,661	168
不動産業・物品賃貸業	639,473	610,802	12,862	144	13,397
医療・福祉	285,888	278,027	579	27	13,591
その他サービス業	265,288	240,974	8,670	6	13,773
国・地方公共団体	1,220,129	240,944	974,088	—	—
個人	2,236,116	2,229,187	—	—	12,416
国・地方公共団体 (外国)	287,824	—	285,774	—	—
金融機関 (外国)	130,167	—	58,874	1,497	—
その他の業種 (外国)	150,069	145,645	4,374	—	—
その他	181,850	—	—	—	—
合計	8,825,185	5,496,397	1,616,809	18,160	108,960

(単位：百万円)

	2017年度中間期末				
	単体				
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引	三月以上延滞又は デフォルトした エクスポージャー
製造業	885,581	718,969	37,735	4,079	28,618
農業・林業	8,703	8,319	—	373	585
漁業	4,912	4,911	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	4,132	3,203	34	—	701
建設業	191,191	173,575	8,497	77	5,048
電気・ガス・熱供給・水道業	50,045	49,105	192	110	384
情報通信業	27,971	23,602	722	0	529
運輸業・郵便業	186,639	152,346	28,711	42	3,184
卸売業・小売業	497,202	453,556	15,299	3,139	16,160
金融業・保険業	1,533,817	163,219	180,392	8,661	167
不動産業・物品賃貸業	688,411	659,769	12,862	144	13,354
医療・福祉	278,700	278,027	579	27	13,295
その他サービス業	252,017	240,844	8,670	6	13,214
国・地方公共団体	1,215,718	240,944	970,886	—	—
個人	2,235,154	2,228,228	—	—	11,457
国・地方公共団体 (外国)	287,824	—	285,774	—	—
金融機関 (外国)	132,651	—	54,616	1,497	—
その他の業種 (外国)	146,372	141,948	4,374	—	—
その他	174,987	—	—	—	—
合計	8,802,035	5,540,572	1,609,350	18,160	106,701

D. 残存期間別

(単位：百万円)

	2017年度中間期末			
	連結			
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引
1年以下	1,618,835	1,080,653	244,100	1,788
1年超3年以下	996,432	552,928	421,748	4,327
3年超5年以下	982,434	617,864	332,035	4,657
5年超7年以下	401,158	228,105	157,886	3,343
7年超10年以下	642,900	301,745	333,552	4,043
10年超	2,831,827	2,703,648	127,485	—
期間の定めのないもの	1,351,596	11,451	0	—
合計	8,825,185	5,496,397	1,616,809	18,160

(単位：百万円)

	2017年度中間期末			
	単体			
	エクスポージャー の期末残高	うち貸出金等	うち債券	うち デリバティブ取引
1年以下	1,626,678	1,089,988	242,599	1,788
1年超3年以下	989,966	566,140	419,373	4,327
3年超5年以下	975,802	639,491	331,485	4,657
5年超7年以下	387,615	228,105	156,088	3,343
7年超10年以下	638,120	301,745	332,317	4,043
10年超	2,831,134	2,703,648	127,485	—
期間の定めのないもの	1,352,717	11,451	—	—
合計	8,802,035	5,540,572	1,609,350	18,160

(2) 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定並びに貸出金償却

A. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の期末残高及び期中の増減額

(単位：百万円)

	2017年度中間期					
	連結			単体		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
一般貸倒引当金	17,058	△922	16,136	15,086	△1,027	14,058
個別貸倒引当金	21,961	△268	21,692	19,136	△91	19,045
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—
合計	39,019	△1,191	37,828	34,223	△1,119	33,103

B. 一般貸倒引当金の地域別内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期					
	連結			単体		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
国内	17,000	△920	16,079	15,066	△1,028	14,038
国外	58	△1	56	19	0	19
合計	17,058	△922	16,136	15,086	△1,027	14,058

C. 個別貸倒引当金の地域別内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期					
	連結			単体		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
国内	21,961	△268	21,692	19,136	△91	19,045
国外	—	—	—	—	—	—
合計	21,961	△268	21,692	19,136	△91	19,045

D. 業種別の個別貸倒引当金の期末残高及び期中増減額並びに貸出金償却の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期			
	連結			
	個別貸倒引当金			貸出金償却の額
	期首残高	期中増減額	期末残高	
製造業	4,752	△511	4,241	150
農業・林業	27	△2	24	—
漁業	—	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	—	—
建設業	671	40	711	5
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	36	16	52	—
運輸業・郵便業	582	△41	541	—
卸売業・小売業	3,362	△369	2,993	—
金融業・保険業	1	—	1	—
不動産業、物品賃貸業	2,986	58	3,045	1
医療・福祉	2,569	659	3,229	1
その他サービス業	3,920	18	3,939	24
国・地方公共団体	—	—	—	—
個人	3,049	△138	2,911	59
その他	—	—	—	—
合計	21,961	△268	21,692	242

(単位：百万円)

	2017年度中間期			
	単体			
	個別貸倒引当金			貸出金償却の額
	期首残高	期中増減額	期末残高	
製造業	4,519	△470	4,049	147
農業・林業	26	△2	24	—
漁業	—	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—
建設業	650	45	695	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	36	16	52	—
運輸業・郵便業	423	△9	413	—
卸売業・小売業	3,326	△364	2,962	—
金融業・保険業	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	2,944	54	2,998	1
医療・福祉	2,309	613	2,922	—
その他サービス業	3,444	15	3,460	20
国・地方公共団体	—	—	—	—
個人	1,455	9	1,465	—
その他	—	—	—	—
合計	19,136	△91	19,045	169

(3) 当局設定のリスク・ウェイトが適用されるポートフォリオについての事項

A. 標準的手法が適用されるエクスポージャー

(単位：百万円)

	2017年度中間期末					
	連結			単体		
	格付有り		格付無し	格付有り		格付無し
	中央政府に付与された格付	左記以外		中央政府に付与された格付	左記以外	
0%	1,864	—	675	2	—	—
10%	76	—	—	76	—	—
20%	5,309	—	—	2,252	—	—
35%	—	—	—	—	—	—
50%	—	0	17	—	—	—
75%	—	—	11,102	—	—	—
100%	—	10	68,315	—	—	10,978
150%	—	—	220	—	—	15
250%	—	—	0	—	—	—
350%	—	—	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合計	7,249	10	80,331	2,331	—	10,993

(注) 1. 金額は信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高であります。

2. 中央政府に付与された格付の項目の額は、中央政府及び中央銀行向けのほか、外国の中央政府以外の公共部門向けや金融機関向け等、リスク・ウェイトの判定にあたり所在する国や設立された国の中央政府に付与された格付を使用するエクスポージャーの額（当該国に格付が無い場合を除く）であります。また、我が国の地方公共団体向け、我が国の政府関係機関向け、地方三公社向けはすべてここに含めております。

3. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）は、リスク・ウェイト区分のその他に記載しております。

B. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロットティング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権

(単位：百万円)

	スロットティング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイトの区分		2017年度中間期末	
			信用リスク・アセットの額	期待損失額	連結	単体
			プロジェクト・ファイナンス オブジェクト・ファイナンス コモディティ・ファイナンス 事業用不動産向け貸付	優	2年半未満	50%
		2年半以上	70%	5%	2,885	2,885
	良	2年半未満	70%	5%	750	750
		2年半以上	90%	10%	504	504
	可	—	115%	35%	—	—
	弱い	—	250%	100%	—	—
	デフォルト	—	0%	625%	—	—
ボラティリティの高い 事業用不動産向け貸付	優	2年半未満	70%	5%	—	—
		2年半以上	95%	5%	—	—
	良	2年半未満	95%	5%	—	—
		2年半以上	120%	5%	—	—
	可	—	140%	35%	—	—
	弱い	—	250%	100%	—	—
	デフォルト	—	0%	625%	—	—
合計					4,598	4,598

C. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー

(単位：百万円)

	リスク・ウェイトの区分	2017年度中間期末	
		連結	単体
上場株式等エクスポージャー	300%	91,448	90,940
上記以外	400%	358	77
合計		91,807	91,018

(4) 内部格付手法が適用されるポートフォリオについての事項

A. 債務者格付ごとのPD、LGD、EADの推計値及びリスク・ウェイト

① 事業法人向けエクスポージャー

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			連結				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値 (注)	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.30%	17.57%	95,735	5,797
A2			0.06%	44.87%	23.29%	504,044	31,835
A3			0.17%	43.94%	36.21%	456,610	26,063
A4			0.28%	42.08%	46.47%	457,718	6,985
A5			0.73%	41.15%	76.17%	508,070	4,930
A6			1.84%	40.72%	101.75%	1,060,235	6,918
B1	要注意先	非デフォルト	4.62%	40.71%	118.36%	45,287	1,201
B2			8.68%	43.17%	160.32%	20,385	151
B3			16.62%	42.11%	195.53%	92,818	507
B4	要管理先	デフォルト	100.00%	41.65%	0.00%	35,269	1
C	破綻懸念先		100.00%	42.92%	0.00%	13,858	47
D	実質破綻先		100.00%	42.50%	0.00%	13,024	—
E	破綻先		100.00%	42.54%	0.00%	4,785	—
合計				—	—	68.58%	3,307,844

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			単体				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値 (注)	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.30%	17.57%	95,735	5,797
A2			0.06%	44.85%	23.29%	504,044	31,835
A3			0.17%	44.04%	36.13%	505,611	26,063
A4			0.28%	41.83%	46.47%	457,718	6,985
A5			0.73%	41.15%	76.17%	508,070	4,930
A6			1.84%	40.72%	101.75%	1,060,235	6,918
B1	要注意先	非デフォルト	4.62%	40.71%	118.36%	45,287	1,201
B2			8.68%	43.17%	160.32%	20,385	151
B3			16.62%	42.11%	195.53%	92,818	507
B4	要管理先	デフォルト	100.00%	41.65%	0.00%	35,269	1
C	破綻懸念先		100.00%	42.92%	0.00%	13,858	47
D	実質破綻先		100.00%	42.50%	0.00%	13,024	—
E	破綻先		100.00%	42.54%	0.00%	4,785	—
合計				—	—	68.10%	3,356,844

(注) リスク・ウェイトの加重平均値は、告示第152条で定められた掛目1.06を乗じる前の信用リスク・アセットの額を基に算出しております。

② ソブリン向けエクスポージャー

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			連結				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
P1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	0.00%	1,715,420	468,818
P2			0.01%	45.00%	10.16%	537,201	7,293
A1			—	—	—	—	—
A2			0.06%	45.00%	14.00%	3,609	—
A3			0.17%	45.00%	41.92%	4,431	—
A4			—	—	—	—	—
A5	—	—	—	—	—		
A6	1.84%	45.00%	136.43%	5,180	936		
B1	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
B2			—	—	—	—	—
B3			—	—	—	—	—
B4	要管理先	デフォルト	100.00%	45.00%	0.00%	1,690	—
C	破綻懸念先		—	—	—	—	—
D	実質破綻先		—	—	—	—	—
E	破綻先		—	—	—	—	—
合計				—	—	2.41%	2,267,532

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			単体				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
P1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	0.00%	1,712,218	468,818
P2			0.01%	45.00%	10.16%	537,201	7,293
A1			—	—	—	—	—
A2			0.06%	45.00%	14.00%	3,609	—
A3			0.17%	45.00%	41.92%	4,431	—
A4			—	—	—	—	—
A5	—	—	—	—	—		
A6	1.84%	45.00%	136.43%	5,180	936		
B1	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
B2			—	—	—	—	—
B3			—	—	—	—	—
B4	要管理先	デフォルト	100.00%	45.00%	0.00%	1,690	—
C	破綻懸念先		—	—	—	—	—
D	実質破綻先		—	—	—	—	—
E	破綻先		—	—	—	—	—
合計				—	—	2.41%	2,264,331

③金融機関等向けエクスポージャー

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			連結				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	34.51%	15.87%	33,938	11,150
A2			0.06%	19.32%	11.64%	163,909	279,793
A3			0.17%	45.00%	40.14%	18,730	—
A4			—	—	—	—	—
A5			—	—	—	—	—
A6			1.84%	0.00%	0.00%	—	0
B1	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
B2			—	—	—	—	—
B3			—	—	—	—	—
B4			—	—	—	—	—
C	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
D			破綻懸念先	—	—	—	—
E			実質破綻先	—	—	—	—
	破綻先	—	—	—	—	—	
合計			—	—	13.07%	216,578	290,944

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			単体				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
			オン・バランス	オフ・バランス			
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	34.51%	15.87%	33,938	11,150
A2			0.06%	19.53%	11.65%	167,528	279,793
A3			0.17%	45.00%	40.14%	18,730	—
A4			—	—	—	—	—
A5			—	—	—	—	—
A6			1.84%	0.00%	0.00%	—	0
B1	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
B2			—	—	—	—	—
B3			—	—	—	—	—
B4			—	—	—	—	—
C	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
D			破綻懸念先	—	—	—	—
E			実質破綻先	—	—	—	—
	破綻先	—	—	—	—	—	
合計			—	—	13.07%	220,197	290,944

④PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			連結				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	残高	
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	90.00%	100.54%	24,438	
A2			0.06%	90.00%	105.29%	110,237	
A3			0.17%	90.00%	128.24%	17,730	
A4			0.28%	90.00%	159.71%	3,071	
A5			0.73%	90.00%	314.51%	278	
A6			1.84%	90.00%	415.67%	768	
B1	要注意先	非デフォルト	4.62%	90.00%	404.13%	58	
B2			8.68%	90.00%	522.22%	17	
B3			16.62%	90.00%	696.65%	0	
B4			—	—	—	—	
C	要管理先	デフォルト	100.00%	90.00%	1125.00%	0	
D			破綻懸念先	100.00%	90.00%	1125.00%	0
E			実質破綻先	—	—	—	—
	破綻先	—	—	—	—		
合計			—	—	110.27%	156,601	

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト／非デフォルト	2017年度中間期末				
			単体				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	残高	
A1	正常先	非デフォルト	0.03%	90.00%	100.54%	24,438	
A2			0.06%	90.00%	105.14%	118,701	
A3			0.17%	90.00%	128.14%	18,963	
A4			0.28%	90.00%	159.71%	3,071	
A5			0.73%	90.00%	314.51%	278	
A6			1.84%	90.00%	415.67%	768	
B1	要注意先	非デフォルト	4.62%	90.00%	404.13%	58	
B2			8.68%	90.00%	522.22%	17	
B3			16.62%	90.00%	696.65%	0	
B4			—	—	—	—	
C	要管理先	デフォルト	100.00%	90.00%	1125.00%	0	
D			破綻懸念先	100.00%	90.00%	1125.00%	0
E			実質破綻先	—	—	—	—
	破綻先	—	—	—	—		
合計			—	—	110.03%	166,298	

B. プール単位でのPD、LGD、EADの推計値及びリスク・ウェイト

①居住用不動産向けエクスポージャー

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	連結							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	0.46%	40.19%	—	23.40%	1,285,318	—	—	—
延滞あり	51.05%	37.45%	—	185.93%	551	—	—	—
デフォルト	100.00%	39.40%	35.40%	50.00%	3,637	—	—	—
合計	—	—	—	23.54%	1,289,507	—	—	—

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	単体							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	0.46%	40.19%	—	23.40%	1,285,318	—	—	—
延滞あり	51.05%	37.45%	—	185.93%	551	—	—	—
デフォルト	100.00%	38.33%	34.33%	50.00%	2,954	—	—	—
合計	—	—	—	23.53%	1,288,825	—	—	—

②適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	連結							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.48%	76.00%	—	34.85%	13,161	20,131	52,619	38.26%
延滞あり	45.57%	76.00%	—	229.71%	65	5	11	46.94%
デフォルト	100.00%	76.00%	74.00%	25.00%	344	22	48	46.44%
合計	—	—	—	35.15%	13,570	20,159	52,679	38.27%

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	単体							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.48%	76.00%	—	34.85%	13,161	20,131	52,619	38.26%
延滞あり	45.57%	76.00%	—	229.71%	65	5	11	46.94%
デフォルト	100.00%	76.00%	74.00%	25.00%	101	22	48	46.44%
合計	—	—	—	35.22%	13,327	20,159	52,679	38.27%

③その他リテール向けエクスポージャー（事業性）

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	連結							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.37%	46.54%	—	43.15%	267,182	945	2,436	20.00%
延滞あり	79.99%	46.24%	—	68.78%	163	—	—	—
デフォルト	100.00%	47.23%	41.31%	73.92%	7,831	9	3	20.00%
合計	—	—	—	44.04%	275,178	955	2,439	20.00%

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期末							
	単体							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.37%	46.54%	—	43.15%	267,182	945	2,436	20.00%
延滞あり	79.99%	46.24%	—	68.78%	163	—	—	—
デフォルト	100.00%	47.23%	41.31%	73.92%	7,831	9	3	20.00%
合計	—	—	—	44.04%	275,178	955	2,439	20.00%

④その他リテール向けエクスポージャー（非事業性）

（単位：百万円）

プール区分	2017年度中間期末							
	連結							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.21%	35.81%	—	32.36%	52,608	9	46	20.00%
延滞あり	61.71%	32.97%	—	75.87%	33	0	2	20.00%
デフォルト	100.00%	29.23%	26.20%	37.90%	1,242	—	—	—
合計	—	—	—	32.51%	53,884	10	48	20.00%

（単位：百万円）

プール区分	2017年度中間期末							
	単体							
	PDの推計値 の加重平均値	LGDの推計値 の加重平均値	Eldefaultの推計値 の加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値		コミットメント の未引出額	掛目の推計値 の加重平均値
延滞なし	1.21%	35.81%	—	32.36%	52,608	9	46	20.00%
延滞あり	61.71%	32.97%	—	75.87%	33	0	2	20.00%
デフォルト	100.00%	28.20%	25.20%	37.57%	1,209	—	—	—
合計	—	—	—	32.50%	53,851	10	48	20.00%

(5) 内部格付手法を適用するエクスポージャーの直前期における損失の実績値と過去の実績値との対比及び要因分析

【連結】

（単位：百万円）

	損失額の実績値（注1）		対比 (B) - (A)
	2016年度中間期 (A)	2017年度中間期 (B)	
事業法人向けエクスポージャー	20,771	20,785	14
ソブリン向けエクスポージャー	139	122	△17
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー（注2）	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー（注3）	1,566	1,290	△276
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー（注3）	367	363	△3
その他リテール向けエクスポージャー	3,658	2,994	△663
合計	26,504	25,557	△946

【単体】

（単位：百万円）

	損失額の実績値（注1）		対比 (B) - (A)
	2016年度中間期 (A)	2017年度中間期 (B)	
事業法人向けエクスポージャー	20,769	20,785	15
ソブリン向けエクスポージャー	139	122	△17
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー（注2）	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー（注3）	51	34	△16
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー（注3）	5	4	△1
その他リテール向けエクスポージャー	3,608	2,949	△658
合計	24,575	23,897	△678

(注) 1. 損失額の実績値は、下記を合計した額であります。

- ・個別貸倒引当金、要管理先に対する一般貸倒引当金の期末残高
- ・期中に発生した直接償却額、債権売却損、債権放棄額

2. PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーの損失額の実績値には、価格変動リスクの実現のみによる売却損や償却額は含めておりません。

3. 居住用不動産向けエクスポージャー及び適格リボルビング型リテール向けエクスポージャーの大部分は連結子会社が保証しており、それらの個別貸倒引当金の計上、償却等は当該連結子会社で行っております。

《要因分析》

2016年度中間期と比べ、個別貸倒引当金が減少したことから、その他リテール向けエクスポージャーの損失額の実績値が減少しました。

その他のエクスポージャーについては、大きな変化はありませんでした。

(6) 内部格付手法を適用するエクスポージャーの長期にわたる損失額の推計値と実績値との対比

【連結】

(単位：百万円)

		事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を 適用する株式等 エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型 リテール向け エクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー	合計
2011年度 中間期	推計値 (A)	47,363	1,105	147	38	5,023	1,131	5,792	60,601
	実績値 (B)	33,102	264	—	—	2,399	435	3,338	39,540
	対比(B) - (A)	△14,261	△840	△147	△38	△2,623	△696	△2,453	△21,061
2012年度 中間期	推計値 (A)	43,249	935	100	20	4,585	1,008	5,529	55,430
	実績値 (B)	30,160	258	—	—	2,041	382	3,085	35,928
	対比(B) - (A)	△13,088	△677	△100	△20	△2,543	△625	△2,444	△19,502
2013年度 中間期	推計値 (A)	43,378	865	104	21	4,916	971	5,475	55,734
	実績値 (B)	30,537	194	—	—	1,862	376	3,589	36,560
	対比(B) - (A)	△12,841	△670	△104	△21	△3,054	△595	△1,886	△19,174
2014年度 中間期	推計値 (A)	46,644	851	114	23	4,793	945	6,004	59,376
	実績値 (B)	28,308	177	—	—	1,559	367	3,550	33,963
	対比(B) - (A)	△18,335	△673	△114	△23	△3,234	△577	△2,453	△25,413
2015年度 中間期	推計値 (A)	45,256	889	133	200	4,438	836	5,920	57,676
	実績値 (B)	24,230	144	—	—	1,529	343	3,663	29,911
	対比(B) - (A)	△21,026	△745	△133	△200	△2,908	△492	△2,257	△27,765
2016年度 中間期	推計値 (A)	46,567	882	83	209	4,335	856	5,971	58,906
	実績値 (B)	20,771	139	—	—	1,566	367	3,658	26,504
	対比(B) - (A)	△25,796	△742	△83	△209	△2,768	△488	△2,312	△32,401
2017年度 中間期	推計値 (A)	47,009	869	80	357	3,909	673	5,635	58,534
	実績値 (B)	20,785	122	—	—	1,290	363	2,994	25,557
	対比(B) - (A)	△26,223	△747	△80	△357	△2,618	△309	△2,640	△32,977

【単体】

(単位：百万円)

		事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を 適用する株式等 エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型 リテール向け エクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー	合計
2011年度 中間期	推計値 (A)	47,400	1,105	147	38	4,384	881	5,740	59,697
	実績値 (B)	33,080	264	—	—	107	7	3,221	36,681
	対比(B) - (A)	△14,320	△840	△147	△38	△4,277	△873	△2,518	△23,016
2012年度 中間期	推計値 (A)	43,275	935	100	20	4,108	802	5,488	54,731
	実績値 (B)	30,148	258	—	—	125	5	2,998	33,536
	対比(B) - (A)	△13,126	△677	△100	△20	△3,982	△797	△2,490	△21,195
2013年度 中間期	推計値 (A)	43,407	865	105	23	4,406	782	5,452	55,043
	実績値 (B)	30,535	194	—	—	82	8	3,537	34,360
	対比(B) - (A)	△12,872	△670	△105	△23	△4,323	△773	△1,914	△20,683
2014年度 中間期	推計値 (A)	46,676	851	116	24	4,376	769	5,982	58,798
	実績値 (B)	28,300	177	—	—	57	7	3,498	32,041
	対比(B) - (A)	△18,376	△673	△116	△24	△4,318	△762	△2,483	△26,756
2015年度 中間期	推計値 (A)	45,289	889	135	207	4,058	665	5,889	57,135
	実績値 (B)	24,228	144	—	—	49	5	3,606	28,033
	対比(B) - (A)	△21,061	△745	△135	△207	△4,008	△660	△2,283	△29,101
2016年度 中間期	推計値 (A)	46,604	882	84	217	3,954	675	5,952	58,371
	実績値 (B)	20,769	139	—	—	51	5	3,608	24,575
	対比(B) - (A)	△25,834	△742	△84	△217	△3,903	△669	△2,344	△33,796
2017年度 中間期	推計値 (A)	47,045	869	81	366	3,579	497	5,610	58,050
	実績値 (B)	20,785	122	—	—	34	4	2,949	23,897
	対比(B) - (A)	△26,260	△747	△81	△366	△3,545	△492	△2,660	△34,153

(注) 損失額の推計値は、期初の期待損失額であります。

4. 信用リスク削減手法に関する事項

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2017年度中間期末			
	連結			
	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用されるポートフォリオ	—	—	661	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	286,115	845,244	244,358	—
事業法人向けエクスポージャー	18,335	845,244	104,414	—
ソブリン向けエクスポージャー	24	—	36,375	—
金融機関等向けエクスポージャー	267,755	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	19,925	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	15,642	—
その他リテール向けエクスポージャー	—	—	68,001	—
合計	286,115	845,244	245,020	—

(単位：百万円)

	2017年度中間期末			
	単体			
	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用されるポートフォリオ	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	286,115	845,244	244,358	—
事業法人向けエクスポージャー	18,335	845,244	104,414	—
ソブリン向けエクスポージャー	24	—	36,375	—
金融機関等向けエクスポージャー	267,755	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	19,925	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	15,642	—
その他リテール向けエクスポージャー	—	—	68,001	—
合計	286,115	845,244	244,358	—

5. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

(1) 与信相当額の算出に用いる方式

カレント・エクスポージャー方式により算出しております。

(2) グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額及び与信相当額

法的に有効な相対ネットリング契約の効果や担保による信用リスク削減手法の効果をお断念した取引はありません。

(単位：百万円)

	2017年度中間期末					
	連結			単体		
	グロスの再構築コスト (A)	グロスのアドオン (B)	与信相当額 (A) + (B)	グロスの再構築コスト (A)	グロスのアドオン (B)	与信相当額 (A) + (B)
派生商品取引	6,237	11,923	18,160	6,237	11,923	18,160
外国為替関連取引(注)	5,717	11,370	17,088	5,717	11,370	17,088
金利関連取引	520	552	1,072	520	552	1,072
その他の派生商品取引	—	—	—	—	—	—
クレジット・デリバティブ	—	—	—	—	—	—
長期決済期間取引	—	—	—	—	—	—
合計	6,237	11,923	18,160	6,237	11,923	18,160

(注) 原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引は上記記載から除いております。

(3) 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額

該当事項はありません。

(4) 信用リスク削減手法の効果をお断念するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

該当事項はありません。

6. 証券化エクスポージャーに関する事項

(1) オリジネーターである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当事項はありません。

(2) 投資家である場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項
再証券化エクスポージャー及びオフバランス取引による証券化エクスポージャーはありません。

A. エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	連結	単体
住宅ローン債権	421	421
オートローン債権	—	—
リース債権	21	21
合 計	443	443

B. リスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期末			
	連結		単体	
	残高	所要自己資本の額	残高	所要自己資本の額
20%以下	443	2	443	2
20%超 ~ 50%以下	—	—	—	—
50%超 ~ 100%以下	—	—	—	—
100%超 ~ 250%以下	—	—	—	—
250%超 ~ 650%以下	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—
合 計	443	2	443	2

C. 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳
該当事項はありません。

D. 再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳
該当事項はありません。

(3) オリジネーターである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当事項はありません。

(4) 投資家である場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当事項はありません。

7. 銀行勘定における株式等エクスポージャーに関する事項

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	連結	単体
貸借対照表計上額	251,923	258,764
上場株式等エクスポージャー	245,812	245,305
上記に該当しない株式等エクスポージャー	6,110	13,459
時価	251,923	258,764
売却及び償却に伴う損益の額	10,067	10,067
売却損益額	10,067	10,067
償却額(△)	—	—
貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額	122,476	122,214
貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額	—	—
株式等エクスポージャーの額	248,408	257,317
マーケット・ベース方式の簡易手法	91,807	91,018
マーケット・ベース方式の内部モデル手法	—	—
PD/LGD方式	156,601	166,298

8. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	連結	単体
ルックスルー方式(自己資本比率告示第167条第1項)	49,392	49,392
修正単純過半数方式(自己資本比率告示第167条第2項)	38,820	39,058
マンドート方式(自己資本比率告示第167条第3項)	2,565	2,565
簡便方式(自己資本比率告示第167条第5項)	—	—
合計	90,778	91,016

9. 銀行勘定における金利リスクに関する事項

銀行勘定における金利リスクに関して内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	単体	
金利リスク合計額	48,135	
円貨建	33,766	
外貨建	14,369	

連結子会社の金利リスク量は僅少であるため、連結での金利ショックに対する経済的価値の増減額の算出は行っておりません。

《使用した金利ショック》

VaR (バリュー・アット・リスク)

保有期間120日、観測期間5年、信頼区間99.9%

ただし、外貨建預貸金等は200ベース・ポイントの平行移動による金利ショック

《コア預金の取扱い》

当行では、内部モデルによりコア預金を算定しております。

具体的には、普通預金などの満期のない流動性預金については、預金種別や地域別の過去の預金残高推移を統計的に解析し、将来預金残高推移を保守的に推計することで実質的な満期を計測しております。

なお、推計値について定期的にバックテストを行うなど、モデルの検証等は十分に行っております。